

中央家保だより

◇平成27年6月発行◇
 沖縄県中央家畜保健衛生所
 〒901-1201 南城市大里字大里 2505
 TEL 098-945-2297

〈所長挨拶〉



畜産農家をはじめ、市町村、JA 及び関係機関の皆様方には当家畜保健衛生所の業務にご理解、ご協力を頂き感謝申し上げます。沖縄県の畜産の産出額は農業全体の44.5%を占め、農業の基幹部分となっていますが、管内、中南部地区におきましては、県内の肉用牛の飼養頭数の20%、乳用牛76%、豚50%及び産卵鶏では61%を占め、都市化が進展していますが、畜産の主生産地であります。

その中で肉用牛につきましては、肥育素牛の供給地域として飼養管理技術の向上による優良な子牛の生産と相まって、このところの全国的な素牛の供給不足等によりセリ価格の高騰が続いています。購買者の信頼を得る上でも子牛の質の向上と併せ、生産、出荷頭数の維持、拡大が肝要であり、最近の飼養戸数・頭数の減少が若干懸念されるところであります。

養豚におきましては、管内2農家におきまして、豚流行性下痢(PED)が発生しましたが関係者の懸命な防疫対応により現在続発はありません。発生農家での防疫対応を徹底すると共に、豚の集合施設を介してのウイルスの伝播を防止するため、食肉センターにおきまして、関連農場からの豚搬入日の制限、運搬車両、その動線(構内道路)等の消毒を徹底しているところです。

当所としましては、今後とも防疫対策をはじめ、地域の畜産が抱える課題の解決にむけて積極的に取り組む所存ですので関係者のご協力よろしくお願い致します。

死亡牛 BSE 検査対象月齢の引き上げに伴う助成について

平成27年4月1日より死亡牛の牛海綿状脳症(BSE)検査対象月齢が満24か月齢以上から満48か月齢以上に引き上げとなります。

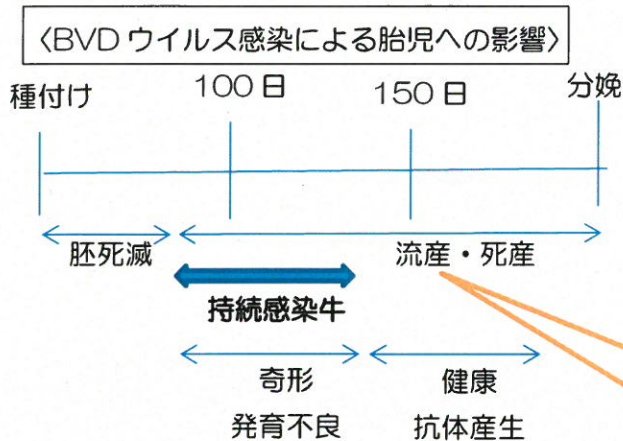
このことに伴い、死亡牛緊急検査処理円滑化推進事業による**助成対象月齢**についても、満24か月齢以上から**満48か月齢以上の死亡牛**となります。
助成額については、変更はありません。

●死亡牛緊急検査処理円滑化推進事業における助成

助成対象月齢	満48か月齢以上の死亡牛
助成額 (1頭あたり)	輸送費 2分の1以内(限度額3,000円) 処理費 2分の1以内(限度額7,500円) 検査費 4,500円の定額

牛ウイルス性下痢・粘膜病（BVD・MD）ってどんな病気？

BVD ウイルスの感染により、流産・呼吸器症状、下痢、免疫低下などを引き起こす疾病です。接触感染・垂直感染などによっておき、季節性や地域性がなく発生します。また胎盤感染しやすく、異常産が発生したり持続感染牛（ウイルスを一生体内に持ち続け周辺の汚染源となる）を娩出することがあります。



（左：腸管粘膜の充血）



（右：発育不良牛）

心当たりありませんか？最近

- ・死流産や虚弱子牛が増えたような？
- ・下痢や発熱する牛が多いような？
- ・牛群全体の状態が悪い感じがする？

（BVD・MD発生状況）

	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
沖縄県	1	0	0	0	0	0	12	1	0	5
全国	165	162	162	88	106	104	228	189	228	259

☆なぜ問題なの？

- ・持続感染牛（PI牛）がいる。胎齢100日前後の胎子が免疫寛容となる。
- ・外見上、正常な牛と区別がつかない。
- ・生涯にわたり尿や鼻汁中にウイルスを大量に排出する。
- ・牛群の汚染源となり、生産性に大きな影響を与える
- ・持続感染牛が存在すると、ワクチン効果が抑えられる。
- ・持続感染牛から生まれた仔牛は必ず持続感染牛になる。

防止対策

○ワクチン接種&PI牛の摘発淘汰を行きましょう！
（生ワクチンは妊娠牛に接種できません。）

予防法や検査について不明な点がある場合には家畜保健衛生所にご相談下さい。

PEDの発生状況について（平成26年9月以降）

平成27年6月8日現在、1都1道26県228農場において発生が確認されています。
中家保管内では平成26年12月に1例目が確認され、27年4月から5月にかけて2例の発生がありましたが、**6月以降の発生はありません。**

本病は糞便等を介して直接的又は間接的に経口感染するため、発生予防、及びまん延防止には、**飼養衛生管理基準の遵守の徹底**をお願いします。

※本病は豚の病気であり、人に感染することはありません。

<と畜場（沖縄県食肉センター）における車両消毒の指導・状況確認について>

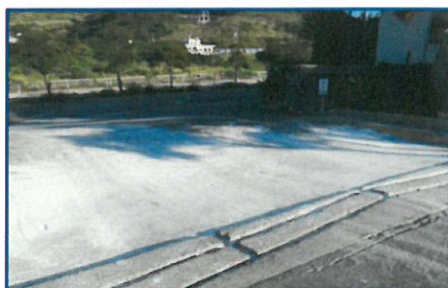
- ①家畜運搬車両専用ゲート（西側）
- ②水洗場
- ③繫留場
- ④車両通過跡
- ⑤家畜運搬車両専用ゲート（西側）退出

①～⑤地点における消毒作業を中央家保・防疫員が平成27年5月8日より現在監視、指導中です。

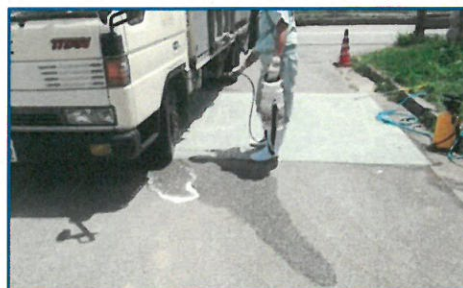


★農場内をいつもきれいにし、消毒を徹底するなど、日頃から一人一人が

衛生管理に気をつけましょう！



（出入り口消毒）



（タイヤ消毒）

アカバネ病が発生しました

原因：アカバネウイルス
 異常産月日：H27年3月30日
 発生場所：本島中部
 (脊髓の湾曲) (小脳の欠損)



豚流行性脳炎の対策は大丈夫？

原因：日本脳炎ウイルス
 症状：異常産
 昨年9月、本島南部において発生
 今年もウイルスが動く可能性あり



どちらも吸血昆虫がウイルスを媒介します。ワクチンによる予防が有効です。早めにワクチン接種し感染・発症を防止しましょう。また、異常産の原因究明検査は衛生振興班まで連絡してください。

★牛凍結精液の価格改正について★



「光北福」
 の価格が改正されます。

(現行) 500 円
 (平成27年7月1日以降) 1,500 円

名号	枝肉重量(kg)		ロース芯(cm ²)		バラの厚さ(cm)		皮下脂肪厚(cm)		歩留基準値(%)		BMS.(No.)	
	BV	ランク	BV	ランク	BV	ランク	BV	ランク	BV	ランク	BV	ランク
北福波	14.6	C	15.1	A	0.837	A	-0.26	C	2.60	A	2.27	H
光北福	35.1	B	13.3	A	0.909	A	-0.57	A	2.45	A	2.29	H

新しいメンバーになりました。平成27年度業務担当者です。

<防衛企画班>

班長：大城 聡 (新)

・防疫担当

具志 尚子、野元 和子、長島 裕美(新)、
 友知 久幸(新)、國吉 克弘(囑託)

・庶務担当

瑞慶覧 すみ子

<衛生振興班>

班長：久高 将雪 (新)

・衛生担当

新田 芳樹(新)、杉山 明子
 平安山 英登、茂野 悟、北村 恵(囑託)

・振興担当

比嘉 喜政(新)、城間 友子(新)

今年度もどうぞ宜しくお願いいたします。